

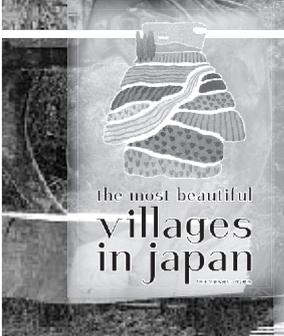
ひがしらかわ

秋フェスタ



村長室から

今年も師走となり、なにかと慌しい時期となりました。十一月二十二日に発生した長野北部地震では人命こそ損なわれなかったものの、多数の怪我人と四百十八棟の民家が損壊する等、甚大な被害ができました。災害に明け暮れた日本列島の一年でしたが、幸い本村は大きな災害もなく越年できそうです。油断は禁物、何時起きるか分からない大地震への備えを急がなければならぬと痛切に感じた一年でした。▼十一月に成立した「まち・ひと・しごと創生法」には、『少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持して行くことを目的とする』とあります。▼今度の法律では、国は今まで以上に積極的に地方自治体と関与しながら政策を進めていこうとしています。そして、自治体自らが発案して地域を経営して行く時代の到来であり、各自自治体の政策立案能力や実行力が問われる時代とも言えます。▼今年の全国町村長大会で発表された大会スローガンに「人口減少を克服し、活力ある地方の創生」「田園回帰の時代を開き、都市と農山漁村の共生社会を実現」という二項目がありました。この二つのスローガンこそ東白川村の目指すべき方向であると思います。東白川村の進むべき道が見えてきました。▼来る新年がこの村にとって文字通り新しい出発の年になるよう邁進してまいります。



12

35回
フェスタ
2014



楽しい年末年始を過ごすそう

正月の縁起物として欠かせないお酒やお餅ですが、毎年お酒による事故やおもちをのどに詰まらせる事故が発生します。たった一度の事故で楽しいお正月の雰囲気も台無しになってしまいます。また、心身ともに慌ただしく、人や車の移動が多くなることから、風邪やインフルエンザ等の感染症、交通事故にも注意が必要です。

今回は、楽しい年末年始を過ごすために、飲酒による事故とお餅による窒息事故の予防策、感染症対策等について紹介します。

飲酒運転の根絶を

平成十九年の道路交通法の改正により飲酒運転等が厳罰になったため、飲酒運転や飲酒運転による事故は減少しているものの、無くなることはありません。県内では本年十月末現在、飲酒運転による事故が四件発生しています。飲酒運転で検挙されるドライバーも後を絶たず、飲酒運転が横行している事も現状です。

アルコールは少量でも脳の機能が麻痺し、安全運転に必要な判断力や注意力などを低下させ、死亡事故を含む重大事故につながる恐れが多くなります。

特にこれから年末年始を控え、忘年会や新年会、同窓会、成人式等で飲酒の機会が増えてきます

が、「ちょっとだけ」「すぐそこまで」と軽い気持ちで運転することで、仕事や社会的地位を失い家庭崩壊につながることもあります。

予防のポイント

- ① 飲んだら絶対に運転しない。
- ② 飲んだ人には車を貸さない。
- ③ 運転する人には酒を出さない。勧めない。
- ④ 飲んだ人には運転をさせない。同乗しない。



飲酒による健康障害にも注意が必要です。アルコール飲料は、その飲み方によっては、急性アルコール中毒や肝臓やすい臓などの臓器疾患を引き起こしたり、生活習慣病を助長させたり、不適切な飲酒は重大な病気を引き起こすことがあります。

特に大学生や新社会人では、お酒の一気に飲みを強要され、急性アルコール中毒により死亡に至るケースが毎年発生しています。

アルコールの分解能力は人それぞれですが、成人男性で一日平均純アルコール約二十グラムと言われています。

○日本酒（十五度）

＝一合（一八〇mg）

○ビール（五度）

＝中瓶一本（五〇〇mg）

○ワイン（十二度）

＝グラス二杯弱（二〇〇mg）

予防のポイント

- ① 体調がすぐれない時は飲酒はしない。
- ② 一気飲みなど短時間での多量飲酒は避ける。
- ③ 飲酒の強要はしない。
- ④ 周囲の人は酔った人に付き添い一人にさせない。



東白川村駐在所勤務
三輪義隆 巡査部長

東白川村は、県下で最も事件事故の少ない安心安全な村です。それもひとえに村民皆様の安心安全に対する意識の高さの賜物と敬意を表す次第です。

しかしながら県下的には、毎年、年末年始に悲惨な交通事故が多発しています。妨げる事故と妨げない事故があると思いますが、自らは防衛運転に努め、交通事故に遭わないように心がけましょう。

特に酒酔い運転は、五年以下の懲役、または百万円以下の罰金が科せられ、さらに免許取り消し処分となる重大な犯罪です。車両の提供者、同乗者、種類の提供者にも同様の厳しい罰則が科せられます。

村内で悲しい事故が起きないよう、最も安心安全な村であり続けていくことを心から願って、赤い門灯を灯し続けます。

インフルエンザに注意しよう

インフルエンザの感染力は非常に強く、日本人の約十人に一人は感染しています。年末年始は帰省や外出など、人の移動が多くなるため、インフルエンザを始めとする感染症の予防が必要です。

インフルエンザの感染経路には二種類あります。一つ目は、感染者のせきやくしゃみの飛沫を吸い込むことによる飛沫感染です。もう一つは接触感染です。感染者がせきやくしゃみ、鼻水の付いた手でドアノブやスイッチ等を触るとそこにウイルスが付着します。その場所に別の人が触れ、さらにその手で鼻や口に触れることにより、粘膜等を通じて感染します。

もしインフルエンザに感染してしまつた時は「他の人にうつさない」ことが大切です。同居する家族や重篤になりやすい高齢者、子ども、妊婦等にはなるべく接触しないよう心がけ、患者はなるべく離れて静養しましょう。

予防のポイント

- ① 外出時はマスクを着用する。
- ② 帰宅後、手洗い・うがいをを行う。
- ③ バランスの良い食事をとる。
- ④ 風邪の症状が出たら、外出を控える。
- ⑤ 十分な睡眠時間を確保する。

餅による窒息を無くそう

「不慮の窒息」の事故は家庭内で起こることが多く、その中でも特に、高齢者の餅による窒息事故が高い割合を占めています。毎年約九千人が、窒息が原因で亡くなっている中、餅を食べる機会が多い十二月から一月がその三分の一と、事故が集中しています。年間を通じて死者数の八五%以上を六十五歳の方が占めています。特に一月は、高齢者の方が占める割合が約九〇%となっています。

高齢者になると、そしゃく力や飲み込む力が低下し、食べた物をしっかりと噛んでなめらかに飲み込むことが難しくなります。また、餅は口やのどの温度によって餅の温度が下がるとくつきやすくなります。こうした高齢者の口やのどに起こる変化や餅の特徴を知っておくことが重要になります。

また、窒息事故が起きた場合、窒息した人には喉に手を当てて呼吸ができなくなつたことを示す動作（チヨークサイン）が見られます。餅を食べている人にこうした動きが見られたり、急に顔色が悪くなつたりした時は窒息が疑われます。こうした場合には、救急へ通報し、速やかに応急手当を行ってください。

予防のポイント

- ① 餅は小さく切つて、食べやすい大きさにする。
- ② お茶や水を飲んで、喉を湿らせてから食べる。
- ③ ゆっくりかんで、お餅を細かくしてから飲み込む。
- ④ 口の中の分が飲み込めてから、次の食べ物を口に入れる。
- ⑤ なるべく一人で食べないで、周りに人がいる時に食べる。

窒息時の応急手当

①の写真がチヨークサインですが、この他に、のどをかくような動作をする場合もあります。このような動作が見られたら、まずは119番通報をして、次の応急手当に移ってください。

分けて二種類の方法があります。一つは、腹部突き上げ法(②)です。片方の手で握りこぶしを作り、傷病者を後ろから抱えるように腕を組みます。へその上、みぞおちの下にこぶしを当て、手前上方向に圧迫するように素早くつき上げます。もう一つは背部叩打法(③)で、傷病者の肩甲骨と肩甲骨の間を連続して叩きます。③の方法は妊婦や乳児にも行うことができます。また、傷病者が起き上がれない時は、横になった状態で背部叩打法(④)を行ってください。咳が出るようなら咳をさせてください。腹部突き上げ法を行った場合は、内臓を痛めている可能性があるため、そのことを救急隊員に伝えてください。また、異物がとれた場合も、医師の診察を受けてください。



チヨークサイン



腹部突き上げ法



背部叩打法



背部叩打法

村の産業一堂に

秋の一大行事

村の産業祭（秋フェスタ）が十一月十六日にはなのき会館周辺で行われました。

開会式では、村の産業振興に貢献した人・今後の活躍が期待される人や農産物品評会、美しい村東白川フォトコンテストの入賞者の表彰が行われました。

会場では、村内外の事業所がテントを並べ特産物の販売等が、またステージでは、中学校吹奏楽部や檜茶太鼓の演奏、大道芸人による曲芸、餅つき、抽選会等が行われました。また、恒例の農産物品評会には二百十八点が出品され、



瞬く間に売れた品評会に出された農産物

即売会では多くの人が先を争って買い求めています。

約二千人の来場者で会場は賑わいをみせ、村の秋のイベントを思い思いに楽しんでいました。

なお、開会式で表彰された方は次の通りです。

産業振興功労賞・奨励賞受賞者
功労賞

- 村雲 光好さん（加舎尾）
- 安江 道則さん（大明神）
- 杉山 信男さん（大沢）
- 安江 力男さん（下野）
- 奨励賞
- 田口 泰宏さん（大明神）

農産物品評会

- 可茂農林事務所長賞
- 田口 美佐子さん（西洞）
- 東白川村長賞
- 熊澤 清子さん（黒淵）
- めぐみの農業協同組合長賞
- 村雲 知巳さん（西洞）
- 東白川村園芸振興会長賞
- 今井 義尚さん（平）

- 美しい村東白川フォトコンテスト
- 最優秀賞 田口芳宏さん（中谷）
- 優秀賞 田口廣美さん（親田）
- 優秀賞 安江良浩さん（親田）
- 優秀賞 小池捷一さん（西洞）

文化活動の成果を披露

三百人が訪れ盛大に開催

東白川村文化祭が十一月二、三日の二日間、はなのき会館と別館で行われました。

三日に行われた芸能発表会では民謡や踊り、合唱、演奏等、村内の九団体、百人以上が熱のこもった発表をしました。また別館では、二日間を通して文化展が開かれ、訪れた人は展示された小中学生やサークル等から出品された写真や生け花等の作品、四百八十点を興味深そうに鑑賞していました。

文化祭は日頃の活動を村民に紹介する晴れ舞台、文化協会が企画し毎年開催されます。



小学生による息の合った檜茶太鼓

最高の合唱を披露

受け継がれる中学校の伝統



圧巻だった全校合唱

十一月八日、中学校の合唱フェスティバルがはなのき会館で開かれ、全十二曲を歌い上げました。

今年のスローガンは「結ぶくつなく声と心」、合唱の向上を図ると同時に仲間への思いや絆、信じる心を深めようとする思いが込められています。今年は三年生有志の四人が四重唱に挑戦したり、苦手な部分を繰り返し練習したりするなど、合唱に積極的な姿勢で取り組みました。

音楽指導の横山先生からあげられた「声に表情をつける」等のアドバイスをもとに、合唱にさらなる磨きをかけ伝統を引き継いでいきます。

「お寺のない村」の歴史

残された資料を解説

東白川村歴史講座が十一月三日にこもれびの館で開かれ、村内外の約七十人が受講しました。

文化財審議会が村の歴史を多くの人に知ってもらうために企画しました。講師を務めた中津川市苗木遠山資料館の千早保之さんは「言い伝えではない、資料に残る史実を知ってほしい」と、廃仏毀釈が行われた当時を解説しました。中には村に伝わっていない歴史もあり、当時の村の情勢を聞いた参加者は驚いた様子でした。来年は「安江」「今井」等の村に多いの苗字についての講座を予定しています。



「歴史は様々な視点から見てほしい」と話す千早さん

お茶の需要拡大を目指す

まずは地元の方から



メモをとりながら講義を受ける

お茶の淹れ方講座が十一月十四日にはなのき別館で開かれ、お茶の歴史やおいしい淹れ方等が説明されました。

美濃白川茶匠会の「おもてなしプロジェクト」の一環で行われた講座は、安江真治副会長（黒淵）が講師を務めました。一煎目と二煎目の淹れ方の違いや、濃い目のお茶を氷の入っているコップに直接注ぐ、「ロック」の作り方を実演し、参加者は「風味豊かなお茶を味わえた」と話しました。

講座は、おいしいお茶の淹れ方を多くの人に知ってもらおうと随時開催しています。

心に残る歌声、演奏を

元気いっぱい音楽発表会

十一月十五日、小学校音楽発表会が開かれ、学級ごとに合唱と演奏を披露しました。

この日に向け、授業や休み時間を使い練習を重ね、合唱中の振りや合奏の隊形等に工夫がみられました。また、高学年の合奏では「責任感を持ってほしい」という音楽指導の飯塚先生の考えのもと、多種の楽器を使い、なるべく一人一人が違う楽器を担当するようにしました。

会場を訪れた保護者の一人は「元気のよい発表でエネルギーをもらった」と話していました。



迫力のあった6年生の合唱

自分を信じるのが大切

工藤公康氏の生き方



350人の来場者を前に熱弁を振るう

文化講演会が十一月三十日に、はなのき会館で開かれました。

今年はスポーツ振興につなげようと、プロ野球解説者の工藤公康氏が講師として招かれました。「諦めない心」と題された講話では、自身の生い立ちや経歴を話す中で、子どもの体力を伸ばす育て方や制球力を鍛える練習など、実際に取り組んだ成功体験等を紹介しました。

隔年で開かれる文化講演会、広く村民の方に文化に親しんでもらおうと教育委員会が企画し、今後も続けていきます。

おしらせ



役場は十二月二十七日から一月四日までお休みです。

○各種証明書の発行

十二月二十七日～一月四日までの間、各種証明書の発行ができません。各種証明書の必要な方はご注意ください。

住民票と印鑑証明に限り、二十六日までに予約いただければ（電話可）、右記期間でもお渡しできます。

受け取りの際は、本人確認ができる物と手数料三百円（お釣りの無いように）、印鑑証明の場合は、印鑑登録証をお持ちください。

またこの期間に限らず、予約をいただければ、休日や夜間でもお渡しすることができます。

【お問い合わせ・予約先】

役場住民窓口（内線121）

【電話受付時間】

平日 八時三十分～

十七時十五分

○診療所休診のお知らせ

診療所は、二十七日の午前に土曜診療を行い、午後から一月四日（日）までお休みとなります。

お休みの間、病気のことや心配になったり、近隣の病院を探したりする際は安心ホットラインをご利用ください。

【お問い合わせ先】

TEL 78・2023

○年末年始のごみ回収

可燃ごみ回収年末最終は十二月三十日です。年始最初は一月五日になります。

また、ガラス類、ビン、粗大ごみ回収は一月九日、ペットボトル、発泡トレイ、プラスチック容器包装回収は一月十八日になります。

ご迷惑おかけして申し訳ありませんが、お間違えの無いようご注意ください。

○告知放送の受付

年末年始の放送原稿は十二月十九日までに提出ください。

これ以後は、一月五日まで受付できません。自治会の集会や新年互例会等について放送を希望する方はお早めにご連絡ください。

【お問い合わせ先】

情報通信係（内線245）

確定申告書の作成

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額を入力すれば申告書を自分で作成できます。

また作成したデータは、国税電子申告・納税システムを利用して提出できるほか、印刷した「書面」で提出することもできます。

【お問い合わせ先】 関税務署

TEL 0575・222・2233

自動音声により案内します。確定申告、贈与税の申告に関する相談は（0）を、

国税に関する相談は（1）を、税務署からの照会やお尋ねは（2）を選択してください。

放送大学公開講演・説明会

講演会

① 迫りくる動物性感染症

【日時】 一月十七日

十三時半～十五時半

【会場】 ふれあい福寿会館

二棟三階 講堂

【講師】 深田 恒夫氏

【定員】 二百名

説明会

② 医療関係者

「大卒学位取得」説明会

【日時】 一月十八日

十三時半～十五時

【会場】 ふれあい福寿会館

二棟六階六A研修室

【講師】 目黒 亮子氏

高橋さとみ氏

【定員】 五十名

①②いずれの講演・説明会も参加費は無料ですが、事前の申し込みが必要です。

【申込先】 放送大学 岐阜学習センター 窓口（電話可）

TEL 058・273・9614

（月・祝日を除く九時～十七時半）

※両日の十時半～十一時半に放送大学説明会をふれあい福寿会館にて開催します。

御寄付

ありがとうございました

※敬称略

【東白川村】

■ふるさと思いやり基金

金二万円：山下妙（大阪府）

金二万円：

西村栄司（京都府）

金二万円：匿名

金一万円：匿名

■医療・保健福祉部門

金六万円：安江一生（陰地）

金一万円：

今井巳智夫（中津川市）

■保育園指定

竹網籠二籠：

瀨瀬英男（白川町）

【社会福祉協議会】

金十万円：今井利隆（日向）

金二万九千五百円：

秋フェスタ農産物品評会

清拭布：わかば会

古切手：桂川 和子（日向）

古切手：安江 敏宏（黒淵）

古切手：

（有）伸光電気工事

| | |
|------|---------------------------------------|
| ひのき | 13cm以下小丸太 平均単価/8,800円 |
| | 14cm以上 平均単価/20,300円 高値/103,000円 |
| すぎ | 平均単価/11,600円 高値/27,000円 |
| 赤まつ | 平均単価/8,000円 高値/12,300円 |
| 総取扱量 | 836m ³ |
| 総販売高 | 1,395万8千円 |

TEL 0574-281278

【お問い合わせ先】可茂地区危険物安全協会事務局

【申込み】事務局及び各消防署、分署、出張所

【受付期間】十二月十五日から一月二十日まで

【受講料】①会員及びその従業員は三千円 ②その他は四千元

【講習内容】乙種第四類危険物取扱者試験に関する。

【場所】可児福祉センター

【日時】一月二十九日 九時十分から十七時まで

【お問い合わせ先】事務局

危険物取扱者試験

可茂地区危険物安全協会

では、危険物取扱者試験受験者のための講習会を開催します。希望される方は可茂地区危険物安全協会事務局にお問い合わせの上、申込書を提出ください。

特別徴収義務者指定の完全実施

完全実施

①個人住民税を納税するにあたり、従業員に代わって事業者の方が、従業員に支払う毎月の給与から所得税等と同様に個人住民税を天引きして納入することを、「特別徴収」と言います。

②所得税を給与から天引きしている事業者は、個人住民税も天引きして納入しなければならぬ義務があります。この場合、事業主は「特別徴収義務者」となります。

【注意】個人住民税の給与天引きは、給与支払者である事業者が義務付けられており、給与支払額からの法定控除となります。

【ポイント】給与所得者の個人住民税は、特別徴収によつて事業者が納入することになります。従業員が居住している市町村へ給与支払報告書を提出する際には、給与支払報告書に「特別徴収切替」と朱書して提出してください。

事業者は、給与の支払いを受ける者がその事業所全

体で常時十名未満の場合には、納入する市町村長の承認を受けることで年二回の納入で済ませられます。

【お問い合わせ先】

中濃県事務所事業税係
TEL 0575-334011
役場税務係(内線130)

林業退職金共済制度

林業の仕事をしてきたことがありませんか。林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べします。

また、罹災された共済契約者及び非共済者の皆様に対し、各種手続きの必要が生じた場合は、できる限りの範囲において速やかに対応したいと考えていますので、最寄りの支部又は本部へお問い合わせ、ご相談ください。詳しくはホームページでも案内しています。

<http://www.rintaikyotaisyokukin.go.jp/>

【お問い合わせ先】

林業退職金共済事業本部
TEL 03-6731-2887

春休み海外派遣

国際青少年研修協力会

は、体験を通してお互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施しています。お一人で参加される方が八割以上、初めて海外に行かれる方が六割以上の参加ですので、事前研修会では仲間作りから丁寧に指導します。

【内容】ホームステイ、文化交流、学校体験、英語研修
【派遣先】米国、英国、豪州、カナダ、フィジー、ニュージーランド、フィリピン
【日程】三月二十五日～四月五日 九～十一日間(事業により異なる)

【対象】小学三年から高校三年(事業により異なる)
【締切】二月二日まで

【お問い合わせ・資料請求】国際青少年研修協会
TEL 03-6417-9721



1月

| 日 | 曜日 | 加茂医師会 午前9時～午後5時 |
|----|----|-------------------------------|
| 1 | 木 | みのかも西クリニック (美濃加茂市西町/28-5310) |
| 2 | 金 | 岐阜健康管理センター(美濃加茂市西町/28-8425) |
| 3 | 土 | 日江井外科 (美濃加茂市古井町/25-2624) |
| 4 | 日 | 太田メディカルクリニック(美濃加茂市太田/26-2220) |
| 11 | 日 | 木沢記念病院 (美濃加茂市古井町/25-2181) |
| 12 | 月 | 西田醫院(美濃加茂市本郷町/28-3371) |
| 18 | 日 | 安藤小児科(美濃加茂市太田町/26-0812) |
| 25 | 日 | 堀部医院(美濃加茂市蜂屋町/25-2910) |

| 下呂市立休日診療所 | |
|-----------|--|
| ■診療日時 | 毎週日曜日・祝日 午前9時～午後3時 |
| ■所在地 | 下呂市森801-10 下呂市民会館1階 TEL 0576-24-1200 |
| ※原則として | 内科・小児科の急病患者 |

近隣の休日診療情報



岐阜県からのお知らせ

電子版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デジタル録音）もあります

この情報は平成27年11月29日現在のものです。

この紙面に掲載するお問い合わせは、県広報課まで ☎058(272)1111 ㊟058(274)2506

情報ボックス

第5回高橋尚子杯若者ふれあい大会

「第5回高橋尚子杯若者ふれあい大会」が、平成27年6月17日(日)に開催されました。この大会を支えるボランティアを募集しています。

- 受付/3月31日(火)まで 申込者3000名
- 活動内容/参加者補助、参加者受付等
- 申込書/県庁、岐阜市役所、岐阜メモリアルセンター、岐阜中日ビル4に設置、ウェブサイトから入手可
- 問い合わせ/高橋尚子杯若者ふれあい大会ボランティア事務局 ☎068(285)0188

指定動物と小児慢性特定疾病の新たな指定動物候補を募集

平成27年1月1日から指定動物の指定となる候補が募集され、新たな指定動物が始まります。対象動物、手書きなど詳しくはウェブサイトでご確認ください。

THE GIFTS SHOP ワークショップ

岐阜の良品を再発見し楽しむワークショップを毎月開催しています。要申込・有料

- とろろ/THE GIFTS SHOP (JF岐阜県農産物アクトタイプGJ290)
- 定員/各10名(後席)
- 申込方法/申込先にメールまたはFAX
- 申込先/県/THE GIFTS SHOP ☎058(212)3255 FAX058(212)3258

福祉の仕事就労者フェア

- とろろ/平成27年2月11日(水・祝)
- 就労セミナー]12:00~13:30 ※先着80名
- 就労合同説明会]13:00~16:00
- とろろ/岐阜市文化センター
- 問い合わせ/岐阜県福祉人材総合対策センター(福祉会館2階) ☎068(278)2610

就労・就業相談会 若者アグリチャレンジフェア2015

- とろろ/平成27年2月1日(日)
- 岐阜県農業アカデミー(可児市)
- 3月8日(日)ふれあい青年会館(岐阜市)
- 申込先/1月23日(金)までに申込先へ電話
- 問い合わせ/若者就業支援員事務局 ☎058(272)8421

交通事故速報

交通事故による重大被害や中被害者被害などの大きな被害が報告されます。前日までに申込・受付

県立瑞穂高山高校 平成27年度進級新課程入学希望者募集

- 試験日/平成27年3月28日(土)
- 出願期間/3月3日(火)~28日(木)
- 学校説明会(要申込)要申込は説明会で配布
- 申込先/県立瑞穂高山高校(瑞穂校舎) ☎0577(32)8013

県立瑞穂高山高校 平成27年度進級新課程入学希望者募集

- 試験日/平成27年4月3日(金)
- 出願期間/3月3日(火)~28日(木)
- 学校説明会(要申込)
- 申込先/県立瑞穂高山高校 ☎058(276)7186



俳句

| | | | |
|------------------|-------|-------------------|-------|
| 秋相撲や また外人の 多くなり | 村雲とみ子 | 夕暮れに 取り込む大豆もはじけたり | 村雲とみ子 |
| 軒下の 干柿甘く 香りをり | 安倍 富子 | ユニフォーム着こなす曾孫 菊香る | 安江とくよ |
| 方言で いいなもと秋をほめにけり | 村雲 春子 | 大御所の 字に重みあり | 文化の日 |
| | 村雲 春子 | | 村雲 春子 |

早いもので今年もあと半月となりました。大学の卒業式がついこの間あったかと思つたら、もう年の瀬。年を重ねるたびに一年の早さを感じます。

この感覚を持つのは私だけではないと思います。実は「ジャーナリーの法則」と名前がつけられていますが、簡単に言うと、年をとるたびに、記憶される月日を見じかく感じるという言葉で、子どもの頃と比べ、社会を一通り経験した大人は新鮮な経験が少なくなることが理由の一つだそうです。

しかし、何歳になっても一年を振り返ったときに、充実感や満足感を抱けるような生活を送りたいです。(M)

人口の動き

| | |
|-----------|-----------|
| 世帯数 | … 867世帯 |
| 人口 | … 2,516人 |
| 男(1,211人) | 女(1,305人) |
| 転入 | … 4人 |
| 転出 | … 2人 |
| 出生 | … 1人 |
| 死亡 | … 3人 |

先月との比較増減無し
昨年との比較62人減

11月末住民登録人口から

お誕生おめでとうございます
安江大輝弥(将利・三和/栃山)

お悔み申し上げます
今井眞平 九十二歳(日向)

※敬称略